

学習過程	課題把握 見方・考え方を働かせる	課題追究	課題解決	振り返り・新たな課題
主体的な学び	<p><b>1. 学ぶことに興味関心を持つ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学ぶ内容に関連する事柄を提示する</li> <li>これまでに学んだ内容を提示する</li> <li>これまでもっていた見方や考え方では説明できない現象を提示する</li> <li>子供にとっての日常場면을課題として提示する</li> <li>実物を提示する</li> <li>学ぶ内容について疑問点を書かせる</li> <li>子供の気づきを全体で共有する</li> <li>前時までの学習の成果を価値づける</li> </ul> <p><b>3. 見通しを持つ</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学習の目的(めあて)を示す                     <ul style="list-style-type: none"> <li>子供が持っている疑問を価値づける</li> <li>子供自身にめあてを発表させる</li> <li>子供と一緒にめあてを作る</li> </ul> </li> <li>学習の手順(プロセス)を示す                     <ul style="list-style-type: none"> <li>子供と一緒に課題の追及方法を検討する</li> </ul> </li> <li>具体的な学習活動・方法を示す                     <ul style="list-style-type: none"> <li>学習活動・方法を提示する</li> <li>簡易的にやらせてみる</li> </ul> </li> </ul>	<p><b>4. 粘り強く取り組む</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>取り組む計画を立てさせる</li> <li>解決の糸口が見つからない子供に対して、支援する                     <ul style="list-style-type: none"> <li>既知の情報を示す</li> <li>友だちの考えを参照させる、取り入れさせる</li> </ul> </li> <li>試行錯誤させる                     <ul style="list-style-type: none"> <li>試行・考察する時間を設定する</li> <li>再度、取り組む時間を設定する</li> <li>試行錯誤するためのツール(ワークシート、道具、材料)を用意する</li> <li>前回の取組(失敗)を振り返らせる</li> </ul> </li> </ul>		<p><b>2. 自己のキャリア形成の方向性と関連付ける</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>自らの経験と学習内容を結びつけさせる</li> </ul> <p><b>5. 自己の学習活動を振り返り次につなげる</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子供が学習した記録・足跡を残す</li> <li>振り返りの視点を示して、自己の考えの変容を見つめ直す時間を作る                     <ul style="list-style-type: none"> <li>学習を通して考えたことを書かせる</li> <li>自己の考えの推移を確認させる</li> <li>学習内容と学習方法を関連付けて、考えの深まった要因や場面を価値づける</li> </ul> </li> <li>子供に、学習した内容を踏まえてこれからやってみたいことを問いかける</li> </ul> <div data-bbox="1787 1006 2154 1155" style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 20px;"> <p>授業改善の視点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>教員が行う手立ての例</li> </ul> </div>



